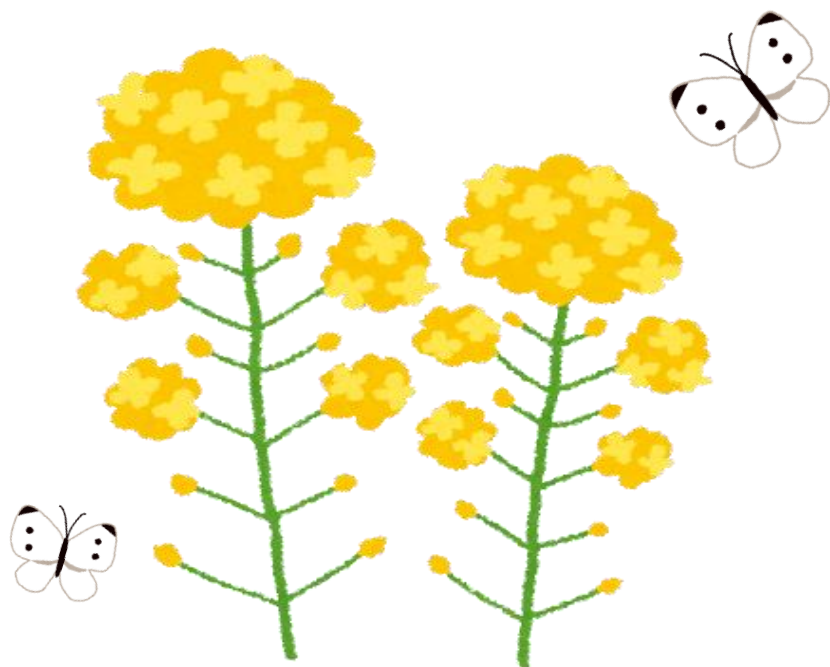


ヤングアダルトのための読書情報誌！

Ya-Room. com

第63号

令和5年（2023年）4月 発行



草加市立中央図書館ホームページ

<https://www.lib.city.soka.saitama.jp/>

ティーン向けの本の紹介や Ya-Room.com

のバックナンバーはこちらから



草加市電子図書館

<https://web.d-library.jp/sokad/>

スマホやタブレット

パソコンで本が読めます



## 春

春は新生活・新学期の始まりの季節！ 勉強、部活、遊び、やりたいことが盛り沢山でちょっと疲れちゃうかも…。でもそんな時こそホッと一息つく時間は大切。麗らかな春に、お花見をしながら気になっていた本をゆっくり読んで、気持ちをリフレッシュしてみませんか？

お花見は春の行事。きみは他にいくつ知ってる？



### ☆お花見

もとは山にいる田の神に飲食を捧げ、ともに食したのち連れ帰るといった儀礼であったとも言われている。近世ではそうした意義は忘れられ、代表的な行楽のひとつとなった。



### ★十三詣り

智慧もらいともいい、少女が振袖などで着飾って虚空菩薩像を安置する寺院に参って智慧を授けてもらう行事。もとは霊山などに登拝して一人前と認めってもらう行事で、男子も行ってた。

### ☆八十八夜

立春から数え始めて88日目のことで、おおむね5月2日頃にあたる。これ以降は霜が降りないとされる日であり、茶摘みを始める日としても有名である。



### ★端午の節供

もとは5月最初の午の日のことだったが、3世紀頃から5月5日を指すようになった。近世には武家が重視したことにより、男子の節供と受け取られるようになった。



参考：『日本の暮らしと信仰365日』渋谷 申博／著（G. B. /刊）

## ◆ 春におすすめのこんな本があるよ！ ◆

- 『日本の祝日と歳事の由来』生方 徹夫／著（モラロジー道德教育財団／編）
- 『日本の行事と行事ごはん』大瀬 由生子／著（カナリアコミュニケーションズ／刊）
- 『さくらがさくと』とうごう なりさ／さく（福音館書店／刊）
- 『しばわんこの和の行事えほん』川浦 良枝／絵と文（白泉社／刊）
- 『春期限定いちごタルト事件』米沢 穂信／著（東京創元社／刊）
- 『さくら』西 加奈子／著（小学館／刊）



☆ 図書館員のおすすめ ☆

『放課後の読書クラブ』 小手鞠 るい／著（偕成社／刊）

学校の朝読書や隙間時間に何を読もうか悩んでいるあなたに！！

著者の選んだおすすめ本がテーマごとに紹介されている本はいかがですか？ 一度は聞いたことある作品も作家の視点から、本の魅力や見どころが紹介されているので、ちょっと新鮮…。少し覗いてみませんか？ あなたに合った「運命の一冊」が見つかるかもしれません。



『最新ネットのキーワード図鑑』

島袋 コウ／監修（旬報社／刊）

知っているようで意外と知らないネット用語を、イラスト付きで分かりやすく解説！ ネットに潜む危険性。その知識はこのネット社会において、自分だけでなく家族や大切な人を守る力にもなります。

被害者にも加害者にもならないよう、情報活用能力を鍛えて対策を！



『母の国、父の国』 小手鞠 るい／著（さ・え・ら書房／刊）

差別や偏見をしてしまったり、心ない言葉、理不尽な扱いをされて傷ついたり惨めな気持ちになったりしたこと、そんな気持ちにさせてしまったこと、多かれ少なかれあると思います。この本は、日本人なのに肌の色が黒いことでいじめられ、しかし理解者に支えられながら生きていく少女の物語。カラリズムの問題に向き合うきっかけになるかも。



『#140字小説』 方丈 海／著（ワニブックス／刊）

140字という縛りの中で、Twitter で発表された161話の超短編小説。たった140字で書かれるのは、ミステリー、ホラー、ブラックジョークなど豊富なジャンルの小説たち。それまでの流れを覆す秀逸な落ちの数々に、ページをめくる手が止まらない程。長い小説を読むのが苦痛な人、早くオチが知りたいなんて人には特におすすめです！



★ おしらせ ★

埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本 2022 が発表されました！

- 1位 『JK、インドで常識ぶっ壊される』 熊谷 はるか／著
- 2位 『香君 上』 上橋 菜穂子／著
- 3位 『同志少女よ、敵を撃て』 逢坂 冬馬／著
- 4位 『宙ごはん』 町田 そのこ／著
- 5位 『13歳からの地政学』 田中 孝幸／著
- 6位 『その本は』 又吉 直樹／著
- 7位 『ウクライナから来た少女ズラータ、16歳の日記』  
ズラータ・イヴァシコワ／文・絵
- 8位 『図書室のはこぶね』 名取 佐和子／著
- 9位 『汝、星のごとく』 凧良 ゆう／著
- 10位 『税金で買った本 1』 ずいの／原作



■ 自転車での移動時にヘルメット着用が努力義務化！！ ■

令和5年（2023年）4月1日から、全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化となりました。

自転車事故で亡くなられた方の約6割は、頭部に致命傷を負っています。頭部を守ることは、自転車事故の被害を軽減するためにとっても大切です。万が一に備え、ヘルメットを着用し、自転車を安全に利用しましょう！

【アクセス】

獨協大学前<草加松原>駅西口 徒歩1分

【開館時間】

月・水～土 9時～20時

日・祝日 9時～17時

火 休館日（祝日は除く）

発行者：草加市立中央図書館

住所：〒340-0041

埼玉県草加市松原1-1-9

電話：048-946-3000 FAX：048-944-3800

